

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課		■担当係	生活保護係
■評価事業名称	社会参加サポート事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	040300 - 204	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	02 高齢者や障がい者などの自立した生活への支援		
	■施策	05 生活困窮者への支援		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	生活保護の被保護者に対し、訪問や面接による相談支援を行い、「ボランティア体験」や「職場体験」等の社会参加の場を提供し、被保護者の自信とやる気の喚起を図ることを目的とする。なお、当該事業は法人に委託する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	社会参加サポート事業	生活保護受給者であり一般的な求職活動による就労が困難と思われる者	○社会参加サポート事業支援対象者 12人 ○相談支援件数 400件 ○体験事業実施延べ回数 120回	○社会参加サポート事業支援対象者 10人 ○相談支援件数 337件 ○体験事業実施延べ回数 48回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	2,285	2,855	2,376	2,476	
人件費	2,825	1,608	1,638	225	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,110	4,463	4,014	2,701	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	事業参加者実数	7	14	12	10	本事業に参加した被保護者の人数。
02	体験事業参加回数	49	120	12	48	ボランティア若しくは就労体験事業への延参加回数。
03	相談支援件数	193	496	302	337	家庭訪問や電話等による相談、また、体験事業所の訪問による助言など。

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>体験事業の参加回数は平成27年度より増加している。事業利用後に就労に繋がった者もいた。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>就労体験・ボランティア体験を行う利用者が少ない。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input checked="" type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)</p> <p>平成29年度から、生活困窮者の就労準備支援事業と一体化することにより、事業の効率化と利用者の利便性を図ることとした。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>